

◆地域の応援団

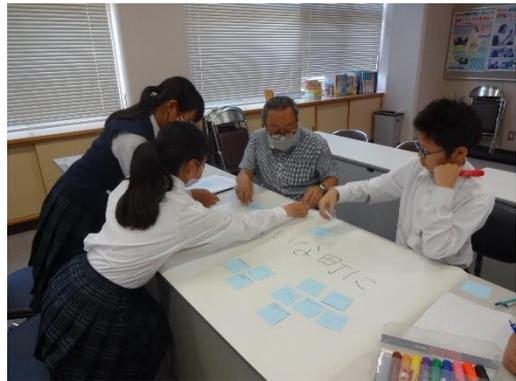
学校運営協議会のみなさんをはじめ、子育て支援部会のみなさん、学習補助のボランティアの方、草刈りなどの環境ボランティアの方などたくさんの方にお世話になっています。ここでは直接学習に関わってくださった地域の方を紹介します。



○作原の原瀬さん：元農業指導員。土づくりや肥料など詳しく教えてください。子どもたちが選んだトマトやキュウリ、オクラなどを一緒に植えてくださり、様子を見てくださったおかげで、おいしい野菜がたくさん実り、食べたり、学習に活用したりできました。



○種井の関口さん：元高校教員。水内(みのち)や美袋(みなぎ)の名前の由来など、たくさんのお話とともに、昭和地区にある文化遺産や自然について教えてください。全県区から通っている生徒にとっても郷土(昭和地区)のことがたくさん分かりました。



◆昭和公民館の4つの分館長さん（日美分館：樋口さん、下倉分館：浅田さん、水内分館：井上さん、富山分館：西森さん）と一緒にワークショップをしてくださいました。「10年後にどんな町に住みたいか」というキーワードで協議しましたが、分館長さんの思いや願いを聞かせていただきながら、いろいろな角度から考えを深めることができました。



◆五つ星学園こどもまつり（かつて実施していたころの写真です）
昭和地区社会協議会の子育て支援部会が中心となり、多くの地域の方の協力をいただきながら行う、五つ星学園のこども中心のお祭り。今年は4年ぶりに完全実施する予定（11月18日オープンスクール）です。